

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和4年	会計コード	10	一般	事業コード	38344
事業名	公立夜間中学関係費					
評価担当課	所属名	教)学校教育部 教育推進課				
	課長名	田中	担当者名	糸川	電話番号	211-3851
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり				
	副					
アクションプラン	● 対象	○ 対象外	戦略ビジョン	○ 対象	● 対象外	
事業の性質	○ 経常経費	● 臨時的経費				
	○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理			
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	2022年4月に公立夜間中学を開校する			
		長期	義務教育未修了者や形式的卒業者等の十分な教育を受けられなかった方々が学びを得ることで、自己実現や社会的自立を実現する。			
	取組内容	様々な事情により、学校に行かないまま中学を卒業した方や小・中学校での就学機会が得られなかった方などに対し、「学び直しの場」を提供するため、公立夜間中学を設置する。				
実施結果	令和4年4月に北海道初の夜間中学である札幌市立星友館中学校を開校し、当初66名、年度末には89名の生徒を受け入れ、学び直したいという市民の方のニーズに応えることができた。					
事業実施における工夫点	令和4年度においては、積極的にメディア露出を行ったため、多くの生徒の受入に繋がったものとする。					
対象者	義務教育未修了者や形式的卒業者等	開始	平成31年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	教育機会確保法、学校教育法など					
他都市の状況	教育機会確保法成立後、埼玉県川口市、千葉県松戸市、茨城県常総市に開設。今年度は徳島県、高知県に開設。文科省の都道府県及び政令市に最低一校の方針に基づき、全国で検討が進んでいる。※ 令和5年4月現在全国には17都道府県44校の夜間中学が存在。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和3年度決算	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算	
事業費	46,446	26,063	24,242	51,971	
うち特定財源	4,000	3,365	5,067	4,953	
人工	4.5	0.2	0.2	0.1	
人件費	32,400	1,440	1,440	710	
計(事業費+人件費)	78,846	27,503	25,682	52,681	
事業費の内訳	令和4年度決算	光熱水費 6,697千円 備品、消耗品等購入費 4,072千円 給食委託費 3,958千円 夜間中学特殊勤務手当 3,501千円 時間講師 1,565千円 教員用PC、サーバー関係使用料1,339千円 その他3,110千円			
	令和5年度予算	職員室整備費 14,052千円 給食委託費 8,069千円 光熱水費 7,308千円 夜間中学特殊勤務手当 4,774千円 備品・消耗品等購入費 3,924千円 校務助手 2,743千円 時間講師 2,438千円 夜間中学学習サポーター 1,365千円 GiGAタブレット購入費 1,609千円 教員用PC、サーバー関係使用料 1,318千円 その他4,371千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	公立夜間中学の開設			
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
		開校	開校		
活動指標2	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度予定	令和4年度実績	令和5年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績	令和5年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	2022年に公立夜間中学を開校することができ、目標を達成できた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	星友館中学校の定員120名に対し、初年度は89名の在籍人数となった。また、10代から80代までの幅広い生徒が在籍しており、学び直したいと考える市民に対し、学びの場を提供できたと考える。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	札幌市公立夜間中学設置基本計画の基本方針どおり、習熟度別のコース分けや複数の教員等で指導する体制等により学校の運営ができています。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに答えているか)	A	令和4年度後期学校評価アンケートによると、20項目のうち、15項目で肯定的な回答が8割を超え、残りの5項目は7割台となっており、多くの生徒が学校生活に一定の満足感を得ながら、安心して楽しく生活できているとかがえる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	特になし				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	基本計画自体が有識者の意見を多く反映したものであり、対象者に寄り添った学校づくりができたものと認識。		見直し効果額 (前年度)	0 千円	
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	令和4年度に開校して以来、生徒が一定の満足感を得て過ごしていることから、求められている教育内容を提供できているものと認識。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 在籍する生徒のニーズに合わせて改善を続けていく。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> その他 生徒数の増加が見込まれるため、これに対応するための予算が必要と考えられる。		見直し効果額	0 千円